

ヤッコカンザシとはどんな生物？

学名 : *Pomatoleios kraussii*



橋杭岩(はしぐいいわ)のまわりで見られるヤッコカンザシ(生きているじょうたい)。引き潮(ひきしお)の時にさつえい。



左の写真の黄色の部分をかくだした写真。

岩にはりついてマカロニのような管の殻(から)に住んでいるゴカイのなかま。

ヤッコカンザシはどんなところにはりついているか？



満ち潮(みちしお)の時の橋杭岩



引き潮(ひきしお)の時の橋杭岩

満ち潮と引き潮のちょうど間のあたりに巣を作る。前のスライドの左の写真をかくにんしてみよう。

死んで殻(から)だけになったヤッコカンザシを見つけてみよう



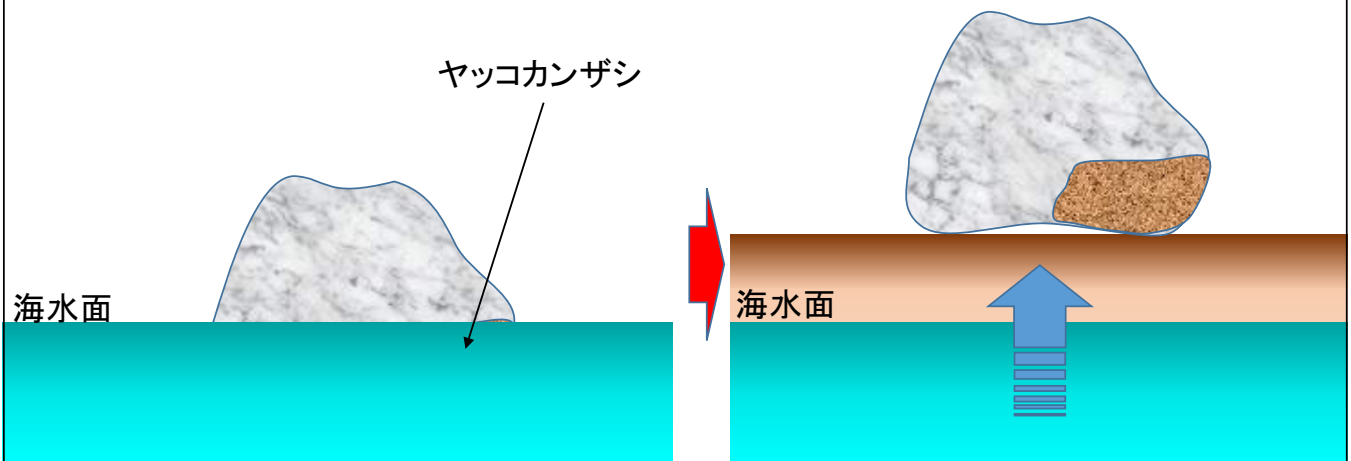
死んで殻(から)だけになったじょうたいのヤッコカンザシがはりついている岩。



左の写真の黄色の部分をかき大した写真。

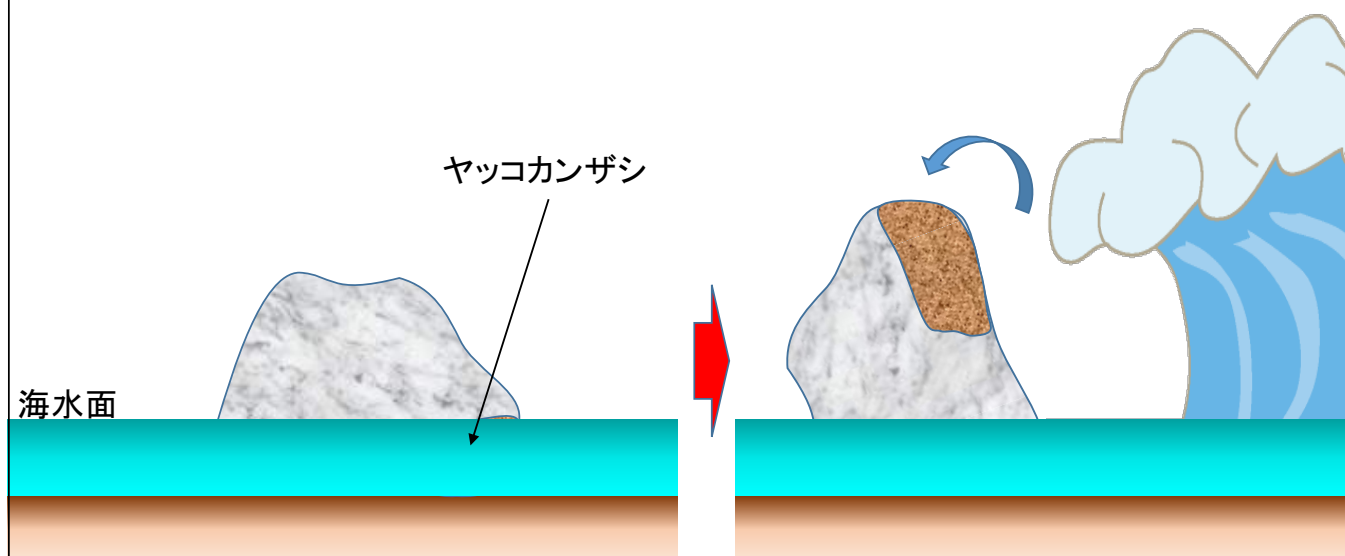
死んだヤッコカンザシは満ち潮よりも高いところにある。

死んだヤッコカンザシが高いところにあるわけを考えよう



地震(じしん)で地面が急にもち上がった。

死んだヤッコカンザシが高いところ
にあるわけを考えよう



はりついていた岩が津波(つなみ)で運ば
れてひっくり返ってしまった。